

平成 18 年度市民活動団体等支援総合事業 事業概要図

企画の打合せ・交流・ワークショップ・協働プログラム開発

都会側

都会(自然・農・健康・コミュニティ再生)
 都会(人・団塊世代 / 金 / 情報)
 NPO / 企業 / 大学 / 行政

【ニーズ】
 【資源】
 【主体】

山村側

山村(山林保全・労働力・産業)
 山村(廃校舎 / 自然 / 文化 / 人の知恵)
 行政 / 地区 / 住民

都会側

コーディネート=実行委員会
 行政・企業・大学・NPOの協働
 事務局(ボランティアネイバース・東栄町)

山村側

生徒募集

- ・企業:トヨタ系企業(社会貢献部署)、(株)中部電力、ほか
- ・大学:愛知大学、愛知教育大学
- ・NPO:ボランティアネイバース、ほか
- ・行政:愛知県、姉妹都市、ほか
- ・その他:マスコミ活用

プログラム開発・受入体制

- ・行政:東栄町
- ・その他:花祭り保存会、森林組合、東栄病院、区(町内会)、NPO

山村の文化・伝統芸能「花祭り」教室 (文化等ソフト的資源がテーマ)

1泊2日×3回

座学講座

「東栄町の歴史・沿革」「花祭りの歴史・概要」…

実習講座(笛・踊り)

体験講座(花祭り参加)

ニューライフ教室

「山と健康」教室

(自然等ハード的資源がテーマ)

1泊2日×3回

座学講座

「東栄町の歴史・沿革」「山の生活・文化」「森林の健康効果」…

実習講座

木工 / 森林浴 / 山歩き / 調理
 体験講座(花祭り参加)

総括交流会・ワークショップ

反省と教訓、事業化・継続化方策の検討、全国化への提言

成果と今後の展望

- 山村と都市協働の研修カリキュラム・プログラムモデルが開発される。
- 山村にこのカリキュラム・プログラムを運営するネットワーク・体制が出来る。
- 都市側に山村に関心を持つ人々を集める仕組み・ネットワークが出来る。
- 山村と都市をつなぐ仕組み・ネットワーク・情報網が出来、継続的交流が始まる。